

旭P連だより

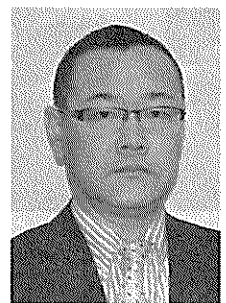
旭川市PTA連合会

【事務局】

旭川市六条通五丁目
日章小学校三階
TEL 二三・二九一六番
FAX 二三・二九一七番
【発行責任者】 小山 英明



多くの皆様へ感謝



旭川市PTA連合会
会長
小山 英明

今年度も一年間多くの皆様方にお力添えを頂きまして、PTA研究大会・母親研修会・教育懇談会・ファミリームーブメント等々の事業を無事に終えることができましたこと、心よりお礼を申し上げます。

「どうせやるなら楽しくやりたい」との思いから、今年度も活動をして参りました。公式事業ではありませんが、綱引き大会や旭川のお祭りにも参加をさせて頂きました。この一年間皆様方と共に楽しく過ごさせて頂きました。

東日本大震災の傷跡は未だ消えず、たくさんの方が悩み、苦しんでいらっしゃいます。でも、少しずつではありますが、一歩一歩前に向かって歩んでいらっしゃいます。大変な思いをされた方々の気持ちに少しでも寄り添い共感できる自分でありたいと思う毎日です。

「人の立場に身を置く」ということは、なかなかできるものではありませんが、子どもたちのために少しでもお役にたてればと思っております。

PTA研究大会を終えて

旭川市PTA連合会
研修部担当副会長 佐々木 直人

十一月十八日、第五十三回PTA研究大会が旭川市永山中学校にて約六百七十名の参加者のもと開催されました。

本年度は、まず大会の趣旨をしっかりと研修部のメンバーで確認し、認識するところからスタートいたしました。「なぜ研究大会を開催するのか」この事を全員で共有し、大会テーマである「笑顔につながるみんなの絆」のもと、「地域連携」「子どもの安全」「父親の役割」「家庭教育①、②」「生命尊重」「ケータイ・インターネットと子どもたち」「多様な個性との共生」「コミュニケーション」の九部会に分かれ、それぞれ単Pでの実践発表やグループ討議、また、専門の講師による講演会を実施し、参加された皆様には充実した時間を過ごしていただいたものと思っております。

植松 努氏による「思うは招く夢があればなんでもできる」全体講演では、全ての参加者に深い感銘を与えてくれました。「どうせ無理」を無くし、「だったらこうしてみたら」とみんなで知恵を出し合えば、どんな問題も解決し夢が叶う、それは歴史が証明している。すぐあきらめる、すぐあきらめさせる事をするのではなく世の中を変えていきましようという強い講演でした。早速、単Pより講演依頼の問い合わせがあり、皆様の活動のお役に立てたことが幸いと思っております。

今回もPTA研究大会集録を発売しています。その中に、全体講演や各部会の記録を記載しています。また、アンケートの集計や皆様のご意見やご感想も掲載していますのでぜひ

笑顔の『輪』広がる研修会

母親委員長 村岡 規佐子

今年度の母親研修会は、「Power of smile」をテーマに掲げ、昨年の九月九日、神楽公民館にて約二三百名の参加者を迎え開催しました。

ここ数年の間に参加体験型形式が定着し、回を重ねる度に参加者も増えている母親研修会ですが、今年も参加してよかったと思ってくれているような会にすべく会議を重ねました。その甲斐あって、企画した六つの分科会はいずれも魅力にあふれ満足いただけるものとなりました。

前段で行った全体会も、「Let's sing along」と題して講師笠原ゆかり様の指導のもと、みんなで歌ったり踊ったり、楽しいひとときを過ごすことができました。

母親委員会では、「子ども達に笑顔になってもらいたい。そのためには先ず親が笑顔になって、笑顔の輪を広げていってほしい」と願っています。

核家族が進む中、人と人との交流の場となる活動を通じて一人でも多くの人に参加していただき笑顔になって貰えるような、そんな研修会をこれからも企画していきたいと思っております。

ご参加くださいました皆様、私達の思いをご理解しご協力くださいました講師の皆様、母親委員会を代表して改めて深く感謝申し上げます。

総務部の事業 「一年を振り返って」

総務部担当
副会長 真下 仁 志

総務委員会事業として、教育懇談会を十月に旭川市教育委員会学校教育部長をはじめ旭川市・教育委員会各担当者にご出席頂き開催いたしました。

教育懇談会は、日頃接することのない市及び市教委側と意見交換をすることでそれぞれの問題点、改善点等をお互いに共有し、未来志向に立って子どもたちのために何ができるか考える場であり、同時に信頼関係を構築する場であると考えております。

その上で、この事業は今後もより一層意味のあるものにしていかなければならないものであり、市及び市教委側とより良い関係を築き、全ての会員に内容が伝わる仕組みづくりを考えていければと思います。

また、ビールパーティーも今年で五年目を迎え、開催するたびに参加者が増え、今回も多くの皆様にお越し頂きました。学校、単P、OB全ての方々が一堂に会し、日頃集まる会議とはまた違ったそれぞれの顔があり、日々大変な日常生活を忘れさせてくれるひとときでもあります。この有意義な交流活動の場ともなっているビールパーティーを、来年、再来年と続けて行ければと思います。

総務部は今後も、市P連活動を会員皆様へ伝えていくには何が出来るかを常に考え、単P、ブロック事業活動に直結したより身近な活動を目指してまいりますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。



ファミリームーブメントについて

事業部担当
副会長 柴 静香

今年度のファミリームーブメント事業は、夏と冬、併せて三回実施いたしました。

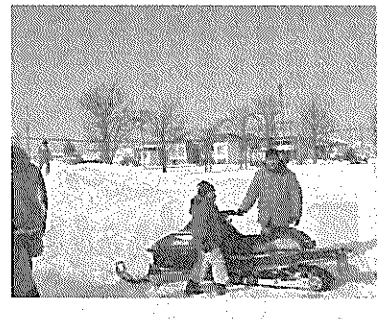
六月十六日の「田植え体験」に始まり、七月二十一日には「田んぼ生き物調査」を行いました。田んぼの中に入り稲を植えたり、虫取りをしたりと、なかなかできない経験をすることができたと思います。慣れない、ぬかるんだ田んぼの中ではしゃぐ子ども達の笑顔が印象的でした。

残念ながら稲刈り体験はできなかったのですが、自分達で植えた稲の成長を見る事ができ、「田んぼアート」の二画にも参加できる楽しい事業でした。

冬は、平成二十五年二月十七日、新富小学校さんのご厚意でグラウンドと体育館をお借りして、宝探し等の雪中遊びやスノーモービル体験を行い、昼食に豚汁を頂きました。当日は天候にも恵まれ、冬の外遊びを満喫できた企画だったと思います。

ファミリームーブメントは、子ども達と触れ合う唯一の事業ですので、来年度も親子で楽しみながら絆を深め他の家族との交流を図れる事業を進めていきたいと思っております。

本年度、この事業に参加して頂いた児童生徒並びに家族の皆様方、お手伝いを頂きました役員の皆様方、そしてご支援を頂きました皆様方に心より感謝申し上げます。



旭川市PTA連合会 ブロック活動について

「旭川市PTA連合会」の組織は、地域ごとに八つのブロックに分かれて活動がなされています。それぞれのブロックにおいてどのような活動がなされているか紹介させていただきます。

新永ブロック

【ブロック長】中川幸広(永山PTA会長)

- 新永小学校
- 正和小学校
- 永山小学校
- 旭川南小学校
- 旭川西小学校
- 旭川東小学校
- 旭川南中学校
- 旭川西中学校

【新永地区役員研修交流会】

私の所属する新永ブロックは、新旭川地区と、永山地区の小、中学校の十校で構成されており、明星中学校区と、永山南中学校区、それと我が母校でもあります永山中学校区の三校区のPTA連合組織となっております。平成十四年度も、昨年同様役員研修交流会を開催いたしました。日時は、旭川トヨホテルにおいて、十月二十七日午後四時三十分より開会式を行い、前半は講演方式で、講師には、旭川工業高等専門学校物質化学工学科教授 古崎睦様をお迎えし、南極越冬物語「第四十六次南極地域観測隊に参加して」との演題でお話を頂きました。司会者からの紹介の後に、会場入り口からいきなり観測隊の防寒着に防寒靴という正に南極探検隊が私達の前に登場したのです。会場は一気に笑いと拍手で、和やかな雰囲気となりました。私はテレビの映像でしか見た事のない世界とオバーラップしながらどんどんと古崎教授の話に引き込まれてゆきました。教授の一番の仕事は、南極大陸の水のボウリングにより地層や長い歴史を調査することでした。とても興味深いお話も九十分間あっという間に過ぎました。是非、子供達にも聞かせたいと思えました。その後、会場を移動して懇親会にて親睦を深め、最後に年度度主幹となられる東五条小学校PTA会長 上原弘成様より御挨拶を頂き、万歳三唱にて新永地区役員研修交流会を終了する事が出来ました。ここに御参加いただきました「一二名の皆様、主幹PTA役員の方々に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



神楽ブロック

【ブロック長】森崎敏宏(永山PTA会長)

- 神楽小学校
- 神楽西小学校
- 西神楽小学校
- 神楽南小学校
- 神楽東小学校
- 神楽北小学校
- 神楽南中学校
- 神楽北中学校

【神楽ブロック会議並びに懇親会・教育講演会】

神楽ブロックでは、六月二十八日(木)に各小中学校からPTA会長・副会長・会計・監査・事務局・校長先生・教頭先生並びに旭川市PTA連合会より会長・副会長のご出席をいただき、百十四名の参加を得て、北彩都橋 水点橋隣接のクイーンズKを会場にしてブロック会議を行いました。同会議では年間活動計画の確認、各単位PTA活動状況の紹介により相互理解を図り、続く懇親会では各学校の話題やゲームなどで親睦を深めることができました。また、十一月七日(水)には、神楽中学校体育館において、旭川市消防本部防災課主幹の柏谷代彰氏を講師にお迎えし、「災害に備えて(東日本大震災をふまえて)」をテーマに教育講演会を行いました。百十三名の参加をいただき、東日本大震災の際に、緊急消防援助隊として石巻市で救助に携わった経験をもとに、震災に対する取組「自助」「共助」そして「公助」など写真など資料を交えてお話をいただきました。参加者からは「日頃から災害に備えておきたい。加えておきたい。」「地域の方にも手をさしのべていけるようもつと学んでおきたい。」「などの声が多数寄せられ、意義ある講演会となりました。

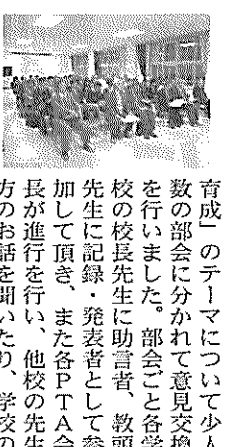
中央ブロック

【ブロック長】三井康雅(北都PTA会長)

- 新永小学校
- 新永小学校
- 新永小学校
- 新永小学校
- 新永小学校
- 新永小学校
- 新永小学校
- 新永小学校

【中央ブロック研修会・懇親会】

中央ブロックでは九月二十七日に北都中学校において「中央ブロック研修会」、十月十三日にディノスボウル旭川和楽村において「PTA交流会・懇親会」を開催しました。五十七名の参加があった研修会では「PTA活動」「学校と家庭の連携」「健全な子どもの育成」のテーマについて少人数の部会に分かれて意見交換を行いました。部会ごと各学校の校長先生に助言者、教頭先生に記録・発表者として参加して頂き、また各PTA会長が進行を行い、他校の先生方のお話を聞いたり、学校の様子、または家庭の実情などを知るなど「PTA」としても「PT」にとっても良い機会になったことと思います。



交流会・懇親会では中央ブロック恒例となりました単P対抗ボウリング大会と表彰式を兼ねた懇親会を行いました。七十七名の参加があり、会場では和気あいあいとした雰囲気、単P内の親睦を深めるだけに留まらず、ブロック全体で交流し絆を深めることが出来ました。

神居ブロック

【ブロック長】林長生(神居PTA会長)

- 神居小学校
- 神居南小学校
- 神居北小学校
- 神居東小学校
- 神居西小学校
- 神居南中学校
- 神居北中学校

【神居ブロック報告】

八月二十五日(土) 神居ブロック交流会を忠和にある「お城の鯉」で行いました。今年も開催時期を夏にし、席順も引き継ぎ決めたりと、交流をメインに六七名の参加者のもと和気あいあいとした雰囲気です。各単Pの広報紙を持ち寄り、いろいろ広報紙交流も行いました。教育講演会は今年初めの試みとして、神居ブロックPTAと旭川市豊かな心を育てる連絡協議会の組織である「神居地区青少年を守る会」・「神居東・雨粉地区ふれあい区民推進協議会」・「忠和地区青少年健全育成推進協議会」の合同で十一月七日(水)に神居小学校体育館で開催しました。坂東旭山動物園園長を講師に「伝えるのはいのちの輝き」という演題で、オウサンクンなどの貴重な記録映像を見ながら、動物の子育てや、動物の持つ持っている能力の凄さなどを聞かせていただきました。また「フリスビー」の真つ最中だっただけに、逃げたフリスビーや捕獲作戦などの話は参加者みんな興味深く聞かされていました。ただ参加者が一〇〇人程度と予想していたより少なかつたのが非常に残念であり、今後の課題となりました。以上神居ブロックの報告とさせていただきます。



東部ブロック

【ブロック長】高木寿仁(五小PTA会長)

- 五小小学校
- 五小南小学校
- 五小北小学校
- 五小東小学校
- 五小西小学校
- 五小南中学校
- 五小北中学校

【東部ブロック研修会を終えて思うこと】

今年度も、残りあと一ヶ月、とわずかになりました。昨年四月より東部ブロック長となり仕事をさせていただき、あらためて過去の方々のご苦労がわかりました。さて、私どもの東部ブロックでの研修会は、「冒険から学んだこと」と題して、講師に「風間深志様」をお迎えし、いろいろな体験談を語っていただきました。特に印象に残っているのは、東日本大震災の時にボランティア活動をし苦労されたお話です。ボランティア活動を行う方々は、非常に不便で厳しい場所での活動を行うため、すべては自己責任で活動を行います。ボランティアの皆さんは、食料から寝場所までを自分で行う覚悟で活動していたそうです。もう一つは、被災者からの信頼を得ること大変ご苦労されたことでした。当然、被災者の方々は命からがら避難所に身を寄せ合っているのをどう生きるか、そして自分の住んでいる場所がどのような状況になっているか、そんな情報も何一つ入ってきません。そんな中、自宅に戻ってみたい空気に入れられ、なげなしの財産が奪われてしまおうという事件があたりを起こっている人が本場のボランティアなのかかわからなくなってしまうのです。風間さんもボランティア活動で、当初は疑いの眼差しを向けられ、よそ者扱いをされていたそうです。そんな風間さんは、被災者の信頼を得るために、情報収集のための新聞を配ったり、食料の調達を行ったりして信頼を得ていききました。当然、信頼を得れば活動もスムーズになり



雨も降り足元の悪い中ではありましたが、南ブロック十一校の会員百六十八名の方々が参加して下さいました。講師には、旭川市保健所の保健師である、近澤真理さんと後藤朋美さんをお招きし、「子供だって油断できない！家族みんなでメタボ対策！ちよっとの工夫で健康になる秘訣」としてテーマで講演して下さいました。以前は、中高年の肉がでてきてにげに、悩まれる方が多くなりましたが、今は子供達もメタボに悩む時代とお話があり、その後、紙テープを使用して参加者全員のお腹周りのチェックをしたり、簡単な体操などを取り入れたりする等、あつと言間の一時間半でした。講演後は、家族でも、メタボについての話し合いが行われたことと思います。来年以降も、各学校が交流を深められる楽しい企画を行っていききたいと思います。

西部ブロック

【ブロック長】高木裕市(北光PTA会長)

- 高木小学校
- 高木南小学校
- 高木北小学校
- 高木東小学校
- 高木西小学校
- 高木南中学校
- 高木北中学校

【西部ブロック活動活動報告】

六月二十九日、北光小にて西部ブロック会長会議を開催しました。議題は、二十四年度教育懇談会に向けた各校の要望・意見の作成について打合せをしてきました。八月二十八日にはトヨホテルにて西部ブロック会議を開催し、各校の取りまとめと、ブロックとしての要望を確定していただきました。主な要望の柱は、全学的な問題である給食費未納問題を取り上げ、付随する学校現場の努力や奮闘を伝えながら、未だ具体的な解決策がない現状の中で、私会計から公会計への移行などの提案をさせていただきました。また、懇談会事態のあり方について、市内全校の要望・意見の声をより反映させるため、ブロック単位での懇談会開催を要望した結果、前向きな実施を検討する答弁があった事は、今後の保護者と教育行政にとって評価できるものとなりました。

南部ブロック

【ブロック長】増田忠一(東栄PTA会長)

- 東栄小学校
- 東栄南小学校
- 東栄北小学校
- 東栄東小学校
- 東栄西小学校
- 東栄南中学校
- 東栄北中学校

【南部ブロックの活動報告】

旭川市旭川教育委員会との懇談会に向けてのブロック会議及び教育講演会についての会議を行いました。十月十八日に行われた旭川市・教育委員会との懇談会で、南ブロックからは、「旭川市小学校体育大会」「旭川市体力・運動能力優良生徒審査会」に参加する児童の交通費等に関わる要望をいたしました。また、今年度も昨年に引き続き、教育講演会を行いました。この南ブロック主催の講演会を迎えるに当たり、本校事務局を始め、各周辺校の皆さんの多大なご協力を頂きまして無事、十一月七日(水)に東栄小学校の体育館において、教育講演会を開催しました。当日は、

北部ブロック

【ブロック長】鈴木玲子(春光PTA会長)

- 近文第一小学校
- 近文第二小学校
- 北都小学校
- 春光小学校
- 末広小学校
- 末広南小学校
- 末広北小学校
- 末広東小学校
- 末広西小学校
- 末広南中学校
- 末広北中学校

【北部地区連絡協議会・懇親会及び講演会】

北部ブロックでは、恒例の懇親会を七月六日(金)に花月会館を会場として行いました。各

学校からはPTA会長をはじめ役員の方々と校長先生・教頭先生に追加していただき、約二〇名が集まりました。各単Pの紹介では、歌あり踊りありとパフォーミングを發揮する学校もあり、楽しい雰囲気の中で懇親会となりました。また、各テーブルでは、PTA活動の情報交流や子育てについて話はずみ、和やかな交流の輪が広がっていました。九月五日(水)には、約一五〇名が参加し、春光小学校において教育講演会を行いました。講師として菅野達雄先生にお越しいただき、一時間お話を伺って、「音楽と健康」についてご講演をいただきました。先生の説得力のある口調と楽しい手の動きを基にした説明と貴重な資料などから、参加者一同納得しながら拝聴させていただきました。また、講演後には、ゴスペルクワイア「Crystal of Joy」の皆さんによる歌と演奏披露していただきました。参加者一体となり、輝きながらゴスペルの歌を歌われている姿に、参加者一同が感動する演奏会となりました。北部ブロックでは、上記の活動の他に協議会を二回行っています。今年度も毎回各単Pの会長・事務局が参加し、必要事項の熱心な検討と共通理解を図りながら推進することができました。



編集後記

総務部としては、この「P連だより」の発行が今年度最後の仕事となります。部員一同でこの校正作業をしながら、各部会・各ブロックの活動の記事を読んでいます。今年度の市P連の活動の場が思い出されます。事業部主催の「田圃体験」や「生き物調査」で、親子が生きて活動する姿を見て、来年もぜひ続けたいと思つたこと。体験型研修です。内容の充実が図れた母研。道P連の笹谷会長も視察に訪れて、感激して帰られたこと。P研では、何年ぶりの学校での開催で戸惑いがあったけれども、永山中の絶大なご協力を得てとても良い研究会になったこと。教育懇談会は、ブロック代表の方の熱心なご準備により、大変中身の濃いものとなったこと。総務部担当のビールパーティーは、例年以上の参加者があり盛況であったこと、等が次々とよみがえってきます。こうしてみると、今年も充実した一年だったことを改めて実感しております。この「P連だより」が、一人でも多くの会員の目につく、読まれること。そして、次年度のPTA活動に大いに役立つことにつながれば……。そんな願いと期待を込めて編集後記といたします。総務部一同